



スポーツに関わる業務で福島市を元気に

行政

Q 担当している業務内容を教えてください

「ふくしまシティハーフマラソン」のボランティアや応援隊、参加賞などのランナーおもてなし関係業務や「福島市スポーツコミッション」の大会や合宿の誘致及び開催支援業務など、スポーツに関わる業務を担当しています。

Q 担当している業務のやりがいを教えてください

令和5年度にボランティアなど多くのスタッフの支えにより「ふくしまシティハーフマラソン」を初開催することができました。初開催により生じる様々な課題に対し、組織で協力して取り組むことで実施に至ることができたプロセスや、市内外の多くのランナーに生きがいや楽しみを提供できる事業に携わることができとても充実感がありました。

Q 担当している業務の将来の展望について教えてください

「ふくしまシティハーフマラソン」が福島市に根付き、多くの方に応援されるとともに、市民に誇りに思ってもらえるような大会に育てていきたいです。また、マラソンを通してスポーツには「する」だけでなく、「みる」、「ささえる」楽しみ方があることを市民に広めていきたいです。



多種多様な業務を経験できるのが魅力

行政

Q 入庁したきっかけを教えてください

生まれ育った福島市で、市民のより近い窓口である市役所職員になりたいと思い入庁しました。福島市の魅力を市内外に広め、まちづくりに携われる仕事をしたいと思ったことも理由の一つです。

Q 担当している業務内容を教えてください

予算の編成や執行管理、財政公表など、市の予算に関する仕事を行っています。庁内各部署から事業遂行に必要な予算について予算要求や執行協議を受ける業務や、市民の皆さんに市の予算・決算等の財政状況をお知らせする業務などがあります。



Q 担当している職種の魅力を教えてください

多種多様な業務を経験できることです。市役所の仕事は多岐にわたるため、「こんな仕事もあるんだ」と驚くこともありますが、幅広い知識とスキルを身に付けて、やりがいを感じることができるのが魅力だと感じています。



地域の方と信頼を築き農地を活用し生活を守る

土木

Q 担当している業務内容を教えてください

主に農業用施設(ため池、堰、農業用水路等)改修に係る計画・工事を行っています。そのほか、治水対策として田んぼダム事業を担当しています。



Q 担当している業務のやりがいを教えてください

耕作者と直接話す機会が多い中で農業人口の高齢化や耕作放棄地の増加などの厳しい現状に直面しますが、そのような環境下でも作物ができていく過程を目にすると、生産者の思いとともに食べ物のありがたみを実感します。私たちの仕事は作物生産性向上のための施設整備はもちろん、水路溢水・ため池決壊リスクへの対策、洪水被害軽減のために「田んぼダム」を活用するなど防災の役目も担っており、非常に重要な職務であると感じています。

Q 担当している業務の将来の展望について教えてください

近年頻発する豪雨被害に対し流域治水の一環として注目されている「田んぼダム」ですが、一人でも多くの方にこの取り組みを知ってもらい、実施エリアを広げることで水害リスク軽減を目指します。流域治水は皆が協力して行っていくことに意義があるため、地元関係者の協力無くしては成しえない取り組みです。そのため、地域の方々との信頼関係を築けるよう努めています。



様々な現場で人命を助けるという使命

消防

Q 入庁したきっかけを教えてください

火災、救助、救急現場で活躍する消防士を見て、命を助ける仕事がしたいと思うようになり、生まれ育った福島市の消防士として働きたいと思ったのがきっかけです。

Q 担当している業務内容を教えてください

火災現場での消火や救助活動、救急現場で傷病者を搬送するなど、人命救助のため様々な災害現場に出場しています。また、予防係員として火災を未然に防ぐため、各種施設へ立ち入り検査に出向し不備があれば改善させ、市民の方が安心して施設を利用できるように仕事を行っています。



Q 担当している職種の魅力を教えてください

災害発生時における危険な状況でも、自身の技術と知識、チームワークを発揮して人命救助という役割を果たすことにとても達成感があります。また、市内の施設に火災の危険がある場合、法律(消防法)に基づき違反を改善させ、より多くの命の危機を未然に防ぐことができることも魅力だと感じます。

職種紹介 Job introduction

福島市役所の職種について紹介します。入庁したきっかけや業務内容などを知り、入庁後の自分をイメージしてみてください。



高齢者の命や権利を守るやりがい

行政(福祉)

Q 担当している業務内容を教えてください

地域で生活上の課題を抱えた高齢者に関する相談援助業務を行っています。具体的には、高齢者虐待に関する相談対応、病気や障がい、経済的理由により在宅生活が困難な高齢者に対する施設入所支援や成年後見制度の利用支援を行っています。

Q 担当している業務のやりがいを教えてください

私たちの業務は、高齢者虐待や孤独死のリスクがある高齢者の問題など時に心が痛むような相談内容を受けることがあります。その方々が、行政及び地域の支援関係者の支援により生活の安全や安心を取り戻し、自分らしく生活している姿にやりがいを感じるとともに、市民の命や権利を守る仕事の責任の重大さを感じています。



Q プライベートと仕事の両立のために工夫していることを教えてください

休日の予定をしっかりと立てよう心がけています。趣味のソフトボールで汗を流したり、友人と食事をしたりするなどしてリフレッシュしています。



情報インフラで福島市を支えていく

行政(情報)

Q 担当している業務内容を教えてください

庁内で稼働している情報システムやネットワークの運用・保守を担当しています。福島市の行政システムが停止することの無いよう、日々ネットワークの監視やシステムログを確認したり、各所属で検討している情報システムの導入支援を行っています。

Q 担当している業務のやりがいを教えてください

数人で福島市役所の約2200人が使用する情報インフラを管理しており、当たり前に行行政業務を行えるよう、縁の下から支えられることをやりがいに思っています。また、行政のデジタル化に対応するため、最新のデジタル技術に触れる機会が多いのも知見が広がり、やりがいに思っています。



Q 入庁前と入庁後のイメージのギャップはありましたか

できそうなことは委託せずに行ってみようとするコスト意識の高さを感じました。情報職の仕事も座りっぱなしでPCに向き合っているだけでなく、LANケーブルを自作し床下に潜って配線作業をするなどブルーカラーな仕事もあり、幅広いデジタルの知見を身に付けられる職場だと感じています。



子どもの成長を感じるよろこび

保育士

Q 担当している業務内容を教えてください

子どもたちが楽しく遊べるように、一緒に遊びながら援助しています。そのための環境を整えて準備もしています。ごっこ遊び・制作遊び・ルールのある遊び、運動遊びなどたくさん遊びを保育に取り入れています。

Q 担当している業務のやりがいを教えてください

子どもの成長を感じられるところです。友達と一緒に遊ぶ経験から、自分から友達を誘う姿が見られたり、友達と話して遊びが発展したりと紹介しきれないほどの場面を見守ることができ、とても嬉しく思います。また、「先生!」と元気いっぱい話してくれたり、子どもの笑顔を見たりすると私自身も元気をもらえます。



Q プライベートと仕事の両立のために工夫していることを教えてください

休日は、大好きなアイドルのライブに行ったり、ドラマを見たり、音楽を聞いたりと推し活をしてリフレッシュしています。休日にしっかりと楽しむことで仕事をする活力になっています。



支援を通して成長する親子の姿に感動

保健師

Q 担当している業務内容を教えてください

生後2か月の赤ちゃんのいるご家庭を訪問し体重測定をしたり、養育者の健康状態を把握し必要な資源の情報提供をしたりするお赤ちゃん訪問や、集団健診を通して困っている親子がいたら支援につなげる乳幼児健康診査などを行っています。

Q 担当している業務のやりがいを教えてください

支援しているなかで、育っていく親子を見守れることにやりがいを感じています。育児不安が強かった母の相談支援をしたときに、成長により変化する子どもの対応に苦慮しながらも育児手技を獲得し、徐々に余裕を持って子どもと向き合えるようになってきた頃「保健師さんに話を聞いてもらおうと考えがまとまって落ち着きます」と言われました。話を聞くことの大切さを実感するとともに、子どもと成長していく母の支えになれたことがうれしかったです。

Q プライベートと仕事の両立のために工夫していることを教えてください

たくさん遊ぶことです。同僚に「仕事をするために休むのではなく、休むために仕事している」と話していた方がいて、その考え方は真似しようと思いました。翌日もしっかりと仕事をするために体を休めることは大事ですが、私生活を大事にして、自分の人生も豊かにしていきたいと思っています。